

○出前講座概要

(1) 日時

平成28年5月24日(火)

13:40～15:30

(2) 対象者

庄原市立西城中学校

1年生26名, 2年生36名, 教員5名

(3) 講座内容

- ・土砂災害をテーマにした防災教育
- ・避難グッズの紹介
- ・ハザードマップの作成

(4) 説明者

北部建設事務所庄原支所

土木課職員 3名

砂防ボランティア 5名

室内での講義



受講風景



ハザードマップの作成

【生徒からの感想】

- ・これから災害に巻き込まれるかもしれないので、授業を活かして安全に避難しようと思った。
- ・大雨警報等が出たら、もしかしたらと考えて行動したい。
- ・どこに避難するかわからなかったなので、知れてよかった。

【先生からの感想】

- ・自分の生活に直結する問題なので、貴重な学習である。
- ・ハザードマップは自分の家の避難場所が確認でき、家での話題になりそうなのでよかった。
- ・生徒の災害に対する意識が高くなった。

～平成28年度 開催実績 ②峰田小学校～

広島県北部建設事務所庄原支所

○出前講座概要

(1) 日時

平成28年6月3日(金)

10:45～11:35

(2) 対象者

庄原市立峰田小学校

全校児童52名 教員5名

(3) 講座内容

土砂災害をテーマにした防災教育

庄原災害の概要と現在の状況

避難グッズの紹介

(4) 説明者

北部建設事務所庄原支所

土木課職員3名

室内での講義



受講風景



避難グッズの紹介

【児童からの感想】

- ・これから災害が起きる前に準備をしようと思った。
- ・土砂災害が起きたときに、どう避難すれば良いかがわかった。
- ・家族とハザードマップを作ったり、避難の準備をしたいと思った。
- ・避難するときにとどれだけ食料があるかが印象に残った。
- ・どこで災害が起きるかわからないから、避難場所など大人と一緒に決めておきたい。

【先生からの感想】

- ・用意しなければならない物等がわかったので話題になった。
- ・写真や映像が印象的だった。
- ・1年生には「土砂災害」という言葉を知れてよかった。

～平成28年度 開催実績 ③西城小学校～

広島県北部建設事務所庄原支所

○出前講座概要

(1) 日時

平成28年6月24日（金）

14:00～15:30

(2) 対象者

庄原市立西城小学校

5年生 23名 教員 3名

(3) 講座内容

土砂災害をテーマにした防災教育

土石流模型実験

庄原災害の概要と現在の状況

(4) 説明者

北部建設事務所庄原支所

土木課職員3名

室内での講義



受講風景



模型実験の様子

【児童からの感想】

- ・模型を使って説明を受けたので分かりやすかった。
- ・土砂災害が起こりやすい場所に自分の家が入っていたので意識して過ごしたい。
- ・土砂崩れがいつ来るか分からないので、天気予報をいつも見ようと思った。
- ・言われたように避難しようと思った。

【先生からの感想】

- ・ハザードマップで、自宅が区域に指定されているかどうかについて真剣に考えていた。
- ・動画や模型によって分かりやすくなっていた。
- ・今後も続けていき、防災意識の定着につなげていきたい。

～平成28年度 開催実績 ④山内小学校～

広島県北部建設事務所庄原支所

○出前講座概要

(1) 日時

平成28年6月28日(火)

14:05～15:40

(2) 対象者

庄原市立山内小学校

5年生 55名 教員 数名

(3) 講座内容

土砂災害をテーマにした防災教育

庄原災害の概要と現在の状況

土石流模型実験

ハザードマップ作成

(4) 説明者

北部建設事務所庄原支所

土木課職員3名

室内での講義



ハザードマップ作成



受講風景



模型実験の様子



【児童からの感想】

- ・自宅が山の近くあるので「危険」だと思ったら、避難しようと思った。
- ・避難するときは何をもって逃げたらいいか家族と話しておこうと思った。
- ・自分の身は自分で守ろうと思った。

【先生からの感想】

- ・内容的には4年生以上向けかなと感じた。しかし、家の人と逃げることや土石流の怖さについては、1年生にもしっかり理解することができていたと思う。
- ・児童の家が山のそばの子も多くいるため、どう行動するか具体的な話が子供たちの間で話題に上がっていた。

～平成28年度 開催実績 ⑤永末小学校～

広島県北部建設事務所庄原支所

○出前講座概要

(1) 日時

平成28年7月12日(火)

14:00～14:45

(2) 対象者

庄原市立永末小学校

全校児童50名 教員9名

(3) 講座内容

土砂災害をテーマにした防災教育

庄原災害の概要と現在の状況

土石流模型実験

(4) 説明者

北部建設事務所庄原支所

土木課職員3名

室内での講義



受講風景



模型実験の様子

【児童からの感想】

- ・土砂災害が起こりやすい場所は広島県が1番多いことが分かった。また避難の仕方などがわかった。
- ・模型で工事をしたときとしてないときでどう違うか、よくわかった。
- ・災害が起きたときに逃げ方や注意することが分かったので、それを生かして避難しようと思う。
- ・土砂災害はとても怖い自然災害ということがわかった。

【先生からの感想】

- ・土石流が50m4秒など、身近な例に置き換えていたため、児童の記憶によく残っていた。
- ・防災マップを見たことがない児童が多いため、講座内で自分の家の辺りを確認できてよかった。
- ・防災意識が高まり、自分の身は自分で守らなければならないと感じている児童が多かった。

～平成28年度に実施した事例 ⑥小奴可小学校～

広島県北部建設事務所庄原支所

○出前講座概要

- (1) 日時
平成28年9月9日（金）
13:30～15:30
- (2) 対象者
庄原市立小奴可小学校
全校児童 38名
教員 6名
- (3) 講座内容
土砂災害をテーマにした防災教育
土石流模型実験
通常砂防工事陰地川での現場見学
- (4) 説明者
北部建設事務所庄原支所
土木課職員6名

室内での講義



模型実験の様子



受講風景



現場見学の様子

【児童からの感想】

- ・土砂災害について避難するときどんなものを準備したらいいのかわからなかった。
- ・砂防堰堤を目の前で見て、とても大きくてびっくりした。
- ・砂防堰堤を見たことが一番楽しかった。
- ・土砂災害が起きても砂防堰堤が守ってくれると安心してきつてはいけなことが分かった。

【先生からの感想】

- ・低学年には難しい話ではないかと心配していたが、映像や模型実験のおかげで関心を持って聞いていたので良かった。
- ・砂防堰堤を間近で見る機会がないのでとてもいい勉強になったと思う。

～平成28年度に実施した事例 ⑦東小学校～

広島県北部建設事務所庄原支所

○出前講座概要

(1) 日時

平成28年10月12日（水）

10:35～11:30

(2) 対象者

庄原市立東小学校

4年生 19名 教員 2名

(3) 講座内容

土砂災害をテーマにした防災教育

庄原災害の概要と現在の状況

土石流模型実験

(4) 説明者

北部建設事務所庄原支所

土木課職員4名

室内での講義



受講風景



模型実験の様子

【児童からの感想】

- ・自分の家の近くに山があるから気を付けようと思った。
- ・映像や模型実験を見て土砂災害の恐ろしさがよく分かった。
- ・広島県には土砂災害の危険な場所が32,000ヶ所もあり、とても危ない場所ということを知って、注意しようと思った。

【先生からの感想】

- ・子供たちが講座についてとても興味を持っていた。